

# 俺の屍を越えてゆけ2

俺の屍を越えてゆけ



# 戦いは

# 海を越えて

阿部清明に皆殺しにされ、種絶と短命の呪いをかけられた主人公一族。神の方でよみがえった彼らは、復讐のため立ち上がる。

## 街の成長要素や 禁断の新職業が判明!!

世代交代を繰り返して、一族の宿願のために戦う「俺の屍を越えてゆけ」の続編が進化をとげて登場!! 今回は街の成長要素や新神様、新職業の情報をお届けする。

**全国のプレイヤーとともに戦おう**

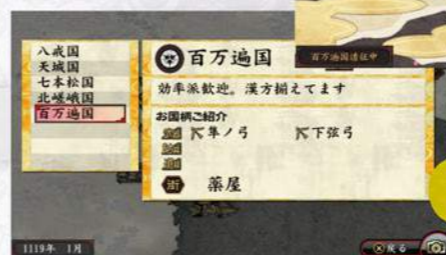
本作では全国のプレイヤーと協力可能ももちろん、1人でも遊べるので安心を。

## 他国に行くことで物語が広がっていく

街の施設は資金を投資することで発展させることができるが、本作では通信機能を使うことで、ほかのプレイヤーが発展させた国に行くことも可能に! 他国遠征することで自分の国では販売していない武具を手に入れたり、違った街並みを見物することができる。



▲国により、出現している迷宮なども違っており、他国に行くのがおもしろい。



くわしい成長要素は 次のページで!

## 一族に協力者が登場!!

陰陽士・阿部清明の策略により、都を追われることになった主人公一族のもとに、帝の孫娘・田鶴姫が訪れる。清明の意のままとなっ

た帝と都の行く末を案じ、一族に助力を申し出てきたのだ。彼女からは、情報や物資などいろいろな面での支援が期待できるだろう。



「姫様から大切な話がある。平伏して聞くがよい」

## ◆前作当主の目

### 協力者とは頼もしいです

前作では、人間界の協力者というお世話係のイツ花くらいしかいなかったのですが、本作では帝の孫娘というとても頼もしい味方が! 田鶴姫、そして護衛役の力丸がどのように物語に関わってくるのか、楽しみですな! (編集KYS)

「清明討つべし!」  
あなただけが私の希望です!



帝の孫娘  
たづりめ  
**田鶴姫**  
声: 加藤英美里

阿部清明により、帝が傀儡になってしまっていることに危機感を感じている健気なお姫様。彼女は真実の原因である清明を討つために、自ら主人公一族の住まう地までやってくる。

### 田鶴姫の従者 りきまる **力丸**

声: 白熊寛嗣

田鶴姫の護衛役で、姫が生まれてから今までずっと支え続けてきた青年。姫が阿部清明討伐について、自分ではなく主人公一族を頼ったことをこころよく思っていないようだ。



▲主人公一族と同じく、阿部清明を討つという目的を持つ田鶴姫。彼女は、一族の戦いをいろいろと手助けしてくれそうだ。

PS Vita 夏発売予定  
俺の屍を越えてゆけ2

●BRD ●SCE ●価格未定  
●プレイステーション4対応、オンライン対応、PS Vita TV対応  
●ゲームデザイン: シナリオ: 柳田省治、シナリオ: 生田美和  
●キャラクターデザイン: 佐藤真美、開発: 株式会社アルファ・システム、音楽: 田原孝之  
アニメーション: 相模プロダクション、総字: 金澤裕子

新神様

新神様

「とんと、おらに任せとけ」

# 荒吐鬼ペコ

土偶のような服を着たかわいらしい女の子の神様。名前の由来は東北地方で信仰されていたとされるアラハバキ神だと思われる。そのためか、彼女の口調は東北弁風だ。アラハバキは縄文神の1つともいわれ、服装のモチーフはそこから来たものか？



▲見た目はやや幼い感じのする女神だが、「交神の儀」では力強く頼もしい言葉をかけてくれる。

「ここも戦場と心得よ」

# 黄金ノ二荒

猛々しい雰囲気と、武者のような甲冑を身にまとった女神。名前の「二荒」は、栃木県にある二荒山神社に由来するものだろうか。二荒山神社の神使は蜂だとされる説があり、兜の飾りや腰に巻かれた布の黒と黄色の模様はそこからきたと思われる。



▲武人のように勇ましく、男勝りな女神のようだ。交神を重ねて仲を深めれば、違った一面を見せてくれるかも？

# 街・拠点 を発展

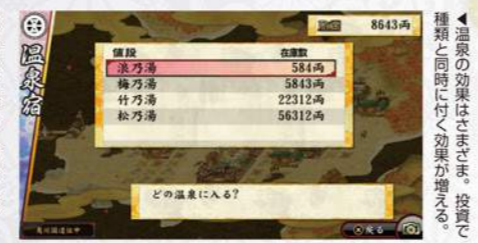
# させていこう!!

主人公一族が拠点を置く街は、投資をすることで好みに合わせて成長させることが可能。ここでは、施設の特徴や成長要素を見ていく。

## ＝ 娯楽施設 ＝

戦いの疲れを癒したり、一族の思い出を残したりできる大切な施設

娯楽施設を発展させていくと、一族の記念写真が撮影できる「幻灯屋」や迷宮で特殊効果が得られる「温泉宿」などの施設が使えるようになる。なかでも「送迎屋」は、PS Vitalに内蔵されたカメラを使用して QRコードを読み込み、記録された一族や特注装備の情報を取り込むことができる。ほかにもさまざまな要素があるようなので、続報を待て！



▲温泉の効果はさまざま。投資で種類と同時に付く効果が増える。

## ＝ 武器屋・防具屋 ＝

商品の種類が増えるだけでなく、自分だけの特注装備を作ることが可能である

武器屋や防具屋に投資をしていくと、販売される武器や防具の種類が増え、性能も向上する。これらの店では所有者以外には装備できない特注の装備を発注することが可能。特注装備の所有者が寿命を迎えた場合は、形見分けというシステムにより一族に継承させることもできる。作った装備はQRコードにして、ほかのプレイヤーに配信することも可能だ。



▲PSP版は刀だけだったが今回はほかの武器や防具も制作できる。

## ＝ 雑貨屋・薬屋 ＝

迷宮探索に役立つ道具を充実させたいなら、ここを発展させていこう

雑貨屋では一族が装備できる装飾品や道具などが販売される。また各種回復薬がほしいときは、薬屋に行くようにしよう。雑貨屋・薬屋などの施設に投資して成長させていくと、販売される商品の種類が増え、高性能のものが入荷するようになる。さらに入荷数が多くなったり、販売価格が安くなったりなど、買い物をするのにもとても便利になる。

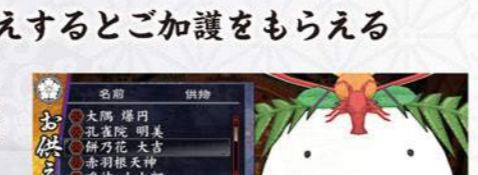


▲過酷な戦いを勝ち抜くためにも、ある程度発展させておきたい。

## ＝ 神社 ＝

お気に入りの神様を自分たちの住む街の神社にお迎えすることができる

神社を建てて神様を祭ることで、さまざまな恩恵を受けることができる。投資で神社を成長させていくと、最大4柱の神様をお迎え可能だ。祭る神様の属性によって、受けられる恩恵も異なる。

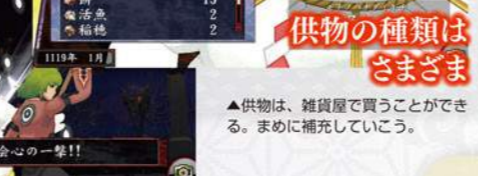


▲祭った神様の属性が合った武器や防具が、街で売られるようになる。

## ＝ 交神の儀 ＝

まだ見ぬ神と交神できる!?

遠征中に他国の神社によると、その国にいる神様と「交神の儀」を行って子孫を残せる。自国ではまだ登場していない神様とも、ほかの国に行けば出会えることがあるかもしれない。



▲天災から街を守ってもらえる

## ＝ 天災から街を守ってもらえる ＝

街ではときおり災害が発生し、被害を受けると成長させた施設が元の状態に戻ってしまう。しかし、災害と同じ属性の神様を神社に祭っていると、神様の力によって被害を最小限に抑えられる。

## ＝ 天災から街を守ってもらえる ＝

街ではときおり災害が発生し、被害を受けると成長させた施設が元の状態に戻ってしまう。しかし、災害と同じ属性の神様を神社に祭っていると、神様の力によって被害を最小限に抑えられる。

## ＝ 天災から街を守ってもらえる ＝

街ではときおり災害が発生し、被害を受けると成長させた施設が元の状態に戻ってしまう。しかし、災害と同じ属性の神様を神社に祭っていると、神様の力によって被害を最小限に抑えられる。

## ＝ 天災から街を守ってもらえる ＝

街ではときおり災害が発生し、被害を受けると成長させた施設が元の状態に戻ってしまう。しかし、災害と同じ属性の神様を神社に祭っていると、神様の力によって被害を最小限に抑えられる。

## ＝ 天災から街を守ってもらえる ＝

街ではときおり災害が発生し、被害を受けると成長させた施設が元の状態に戻ってしまう。しかし、災害と同じ属性の神様を神社に祭っていると、神様の力によって被害を最小限に抑えられる。

## ＝ 天災から街を守ってもらえる ＝

街ではときおり災害が発生し、被害を受けると成長させた施設が元の状態に戻ってしまう。しかし、災害と同じ属性の神様を神社に祭っていると、神様の力によって被害を最小限に抑えられる。

## ＝ 天災から街を守ってもらえる ＝

街ではときおり災害が発生し、被害を受けると成長させた施設が元の状態に戻ってしまう。しかし、災害と同じ属性の神様を神社に祭っていると、神様の力によって被害を最小限に抑えられる。

## ＝ 天災から街を守ってもらえる ＝

街ではときおり災害が発生し、被害を受けると成長させた施設が元の状態に戻ってしまう。しかし、災害と同じ属性の神様を神社に祭っていると、神様の力によって被害を最小限に抑えられる。

## ＝ 天災から街を守ってもらえる ＝

街ではときおり災害が発生し、被害を受けると成長させた施設が元の状態に戻ってしまう。しかし、災害と同じ属性の神様を神社に祭っていると、神様の力によって被害を最小限に抑えられる。

## ＝ 天災から街を守ってもらえる ＝

街ではときおり災害が発生し、被害を受けると成長させた施設が元の状態に戻ってしまう。しかし、災害と同じ属性の神様を神社に祭っていると、神様の力によって被害を最小限に抑えられる。

## ＝ 天災から街を守ってもらえる ＝

街ではときおり災害が発生し、被害を受けると成長させた施設が元の状態に戻ってしまう。しかし、災害と同じ属性の神様を神社に祭っていると、神様の力によって被害を最小限に抑えられる。

## ＝ 天災から街を守ってもらえる ＝

街ではときおり災害が発生し、被害を受けると成長させた施設が元の状態に戻ってしまう。しかし、災害と同じ属性の神様を神社に祭っていると、神様の力によって被害を最小限に抑えられる。

## ＝ 天災から街を守ってもらえる ＝

街ではときおり災害が発生し、被害を受けると成長させた施設が元の状態に戻ってしまう。しかし、災害と同じ属性の神様を神社に祭っていると、神様の力によって被害を最小限に抑えられる。

## ＝ 天災から街を守ってもらえる ＝

街ではときおり災害が発生し、被害を受けると成長させた施設が元の状態に戻ってしまう。しかし、災害と同じ属性の神様を神社に祭っていると、神様の力によって被害を最小限に抑えられる。

## ＝ 天災から街を守ってもらえる ＝

街ではときおり災害が発生し、被害を受けると成長させた施設が元の状態に戻ってしまう。しかし、災害と同じ属性の神様を神社に祭っていると、神様の力によって被害を最小限に抑えられる。

「あまり近づくと、濡れてしまうよ」

# 華厳大仙

男神には見えない美しい容姿をした神。水のように透き通った長い髪が、滝のように流れているのが特徴だ。モチーフとなっているのは、日光にある有名な華厳の滝だと思われる。前作には「華嚴」という水属性の攻撃の術があったが、彼が作った術なのだろうか？



▲濡れることを心配してくれる心優しい神様。華厳大仙の髪の毛は、本当に濡になっているのかもしれない。

「お早うございます、お姫さま」

# 入谷朝近

道化師のような化粧や衣装が印象的な男神。名前や外見の由来は、入谷鬼子母神前で毎年7月に開催されている朝顔市だろうか。頭のつぼみやエリの花だけではなく、そでやすそで全身朝顔の花で彩られている。背中の中も、よく見ると朝顔の葉の形がモチーフ。



▲一族の女性をお姫さまのように大事に扱ってくれる。奇妙な見た目によらず、紳士的な性格をしているのかもしれない。

### ◆前作当主の目

## 神社の効果がすごい

好きな神様を身近に感じられ、恩恵も受けられるとカステキ。災害の規模が気になるので、神様にちゃんとお参りして、街を護ってもらいましょう。(ライター長雨)

名前	奉納点
八坂 牛頭丸	4174
三ツ星 凶太	4517
愛楽院 明丸	4716
稲荷ノ狐次郎	5267
大野 陽子	5984
土身 岩 雲玄	6149
乳雀院 明美	6840
おぼろ 幻八	7125
虚空坊 吾皇	7530
七天童 八起	8120
餅乃花 文吉	9224

### 神様の新要素 お供えするとご加護をもらえる

屋敷で花やお酒、餅などの「供物(くもつ)」という道具を定期的に神様に捧げると、戦闘中に一定の確率で神様が加護を与えてくれるようになる。

## 神様が戦闘を援護!

餅乃花大吉の加護で会心のアップ!

供物	所持数
酒	2
餅	2
花	2
餅乃花 大吉	15
赤羽根天神	2
鳴神 小太郎	2

▲供物は、雑貨屋で買うことができる。まめに補充していこう。

# 新職業が一族に

# 新たな火種を生む?



おにがしら  
**鬼頭**

物語を進め「鬼頭」という道具を入手することでなれる職業。戦闘中に自ら進言することがなく、当主の命令もきかず、本能のままにひたすら戦うだけの狂戦士である。そんな危険な職業だが、他のすべての職業を遙かに凌駕する圧倒的な攻撃力を誇る。一族にとって貴重な戦力になることは間違いないが……。

# 狂戦士誕生

新職業「鬼頭」に就けるのは、当主が指名した一族の男子のみ。新たに誰かが生まれたときに選べる基本の職業とは異なり、圧倒的な破壊力を手にできる。その反面「鬼頭」となった者が払う代償は、あまりにも大きい。当主として「鬼頭」を任命するときは、かなりの苦渋の決断を迫られることになるだろう。



▲迷宮の戦闘では当主の命令に従わず、ひたすら攻撃する。



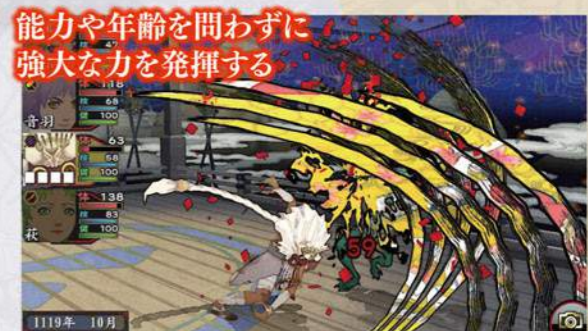
**家系図より抹消!?**

▶「鬼頭」になった者の顔は、墨が塗られたように真っ黒くなってしまふ。さらにその者の名前も消し去られ、読むことさえできない。

←一族に生まれた者は、すべて家系図に記録される。それをのちの見返すことも可能だが……。



▲人であることをやめてしまふ「鬼頭」は、子孫を残すこともできなくなる。転職させるなら、使う時期や誰に就かせるかなどを十分に見極めてからにしよう。



**能力や年齢を問わずに強大な力を発揮する**

▲死期が迫って能力が衰えた者でも、「鬼頭」となれば大きな力を手に入れることができる。

## 基本職業

一族が生まれたときから就けるのは基本職だけ

一族が就ける基本の職業は、剣士や弓使いなどの8種類。プレイヤーは物語を開始するときに、そのなかから好きな職業を3つ選ぶことが可能だ。それぞれ違

った特徴があり、それをうまく生かして迷宮を探索することになる。今回は範囲攻撃を得意とする薙刀士と、抜群の攻撃威力を誇る壊し屋を紹介していく。



**炎をまとった刃で敵をなぎ払う**



▲薙刀に炎をまとわせた、竜巻のような攻撃の奥義。広範囲の敵に対してダメージを与えられそうだ。



**職によって武器や攻撃範囲が異なっている**

◀横一列の敵に攻撃できる薙刀士で一気に入らなく、壊し屋の強烈な一撃で鬼の大将を倒すなど戦術いろいろ。自分の戦術に合う職で、パーティを組もう。

**最強の攻撃力で鬼たちを吹き飛ばす**



▲敵陣に槌を振りおろし、敵を吹き飛ばす奥義。激しく煙の舞う様子を見ると、威力は相当高そう。



## 職業 薙刀士

自陣の前列に配置すると、敵の前列を攻撃できる。また後列に置いても、敵1体に攻撃が可能だ。防御力の高い防具が装備でき、攻守のバランスがいい。

## 職業 壊し屋

自陣の前列から、敵前列1体に強力な一撃を与えられる。攻撃力は基本職最高だが、空振りする確率も高い。重防具を装備できるが、術攻撃にはやや弱い。

◆前々当主の目

**鬼頭になった一族の運命は!?**

強いけど、代償が大きすぎる職が来ましたね。戦闘では圧倒的な活躍を見せてくれそう。一族の中から誰を鬼頭にするか悩みそうです。(編集KYS)

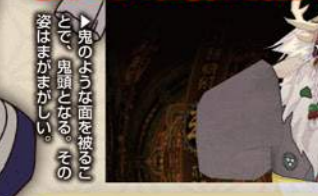
▲晴明の相棒である鬼頭にソックリ!?



**武器や防具が装備不可能に!**

▲鬼頭になると、武器や防具といった装備類を身に付けられなくなる。

**一族が「鬼頭」を被ることで狂戦士と化す**



▶神のような面を被ることで、鬼頭となる。その姿はまがまがしい。